

11/11



愛媛 CATV 動画

ワクワク体験教室 篠山の自然を楽しもう！



① 篠山山頂で記念撮影。全員が元気に登りきりました② 篠山の自然について学びました

ワ クワク体験教室
篠山の自然を楽

しまう！が開催され、
町内の小学1～6年生
13人が、篠山登山に挑
戦しました。

途中、講師である環
境省自然保護官から出
題される「柵は何のた
めにある？」、「アケボ
ノツツジの年齢は？」
などのクイズに挑戦し
たり、フィールドサイ
ンと呼ばれる生き物の
足跡やエサを食べた跡

を探したりと、楽しみ
ながら篠山の自然につ
いて学びました。

参加した子どもたち
からは、「登るのは大
変だったけど、頂上か
らの景色はすごくきれ
いだった」、「篠山の自
然を守るために、色々
な取組をしていること
が分かった」、「今度は
家族で登ってみたい」
などの感想が聞かれま
した。

10/19

非常時に備え 海難油防除訓練

愛

南地区沿岸海難
(津波) 救助協議
会(向田陽二代表)は、

平成30年度海難油防除訓
練を実施しました。

海上に流出した油の漂
流を防ぐオイルフェンス
展張訓練は実際に漁船を
使用して行われ、参加し
た約100人の地元漁業
者は、講師からロープの
張り方の説明などを受け
ました。



U字型曳航による漂流油回収訓練

11/6

池田一成さんの牛が 最高位の優等賞首席

西

予市野村畜産総合
振興センターで

「第80回愛媛県総合畜産
共進会・肉用種牛の部」
が開催され、池田一成さ
ん(広見)の出品牛「え
いこ33」が「雌子牛の部」
において、最高位である
優等賞首席を受賞しまし
た。

また併せて農林水産省
3賞の「中四国農政局長
賞」も受賞しました。



優等賞首席を受賞した池田一成さん

11/
24~25



愛媛 CATV 動画

平成 30 年度愛南町文化祭 開催されました！



御

荘文化セン
ター、城の辺

会も開催されました。

各会場には文化協会

学習館、平城交流セン

ターの3か所で、2日

間にわたって、愛南町

文化協会主催による愛

南町文化祭が開催され

ました。

文化センターホール

では、オープニング

の久良地区の郷土芸能

「へト踊り」をはじめ、

唄や踊り、演奏等さま

ざまな発表が行われ、

豪華景品の当たる抽選

ました。



①



①美しい歌声を披露したリーフレッ
ト(南宇和子ども合唱団)②社交ダ
ンス「あけほの」が観客を魅了

11/
13

高速道路早期事業化 国交相政務官に要望

国

道56号一本松・宇
和島間整備促進協

議会(会長 清水雅文^{まさみ}愛

南町長)の協議会役員と

愛媛県選出国会議員が、

阿達雅志^{まさし}国土交通大臣政

務官などと面会し、四国

横断自動車道・宿毛く内

海間(約30km)の早期事

業化などの要望を行いま

した。政務官は、「様子

を見ながらサポートして

いきます」と応えました。



阿達政務官に要望説明を行う清水町長

11/
20

一本松中学校に 税務署長が感謝状

税

についての作文コ
ンクールに毎年作

品を出品するなど、租税

教育を推進している一本

松中学校に宇和島税務署

長から感謝状が贈られま

した。

感謝状を受け取った吉

本浩校長は、「これからも

租税教室を開催するなど

して、将来社会に貢献で

きる生徒を育てていきたく

い」と話しました。



感謝状を受け取った吉本浩^{ひろし}一本松中学校長

12/7



愛媛CATV動画

ゴルフ通じ社会貢献 有志が保育所等に寄付

第

22回一本松オー
ゴルフコンペ（11月25日
四万十市）で集まった寄
付金の贈呈式が福岡内科
外科医院（一本松）で行
われました。

贈呈式では、大会実行
委員長の福岡義人さんか
ら、ありんこくらぶ、町
教育委員会、町内保育所・
幼稚園に目録が手渡され
ました。



チャリティゴルフコンペ寄付金贈呈式。
写真後列右が福岡義人実行委員長

12/10



久良小児童が 通信印の原画

久

良郵便局で使用さ
れている風景入通
信日付印が38年ぶりに新
しくなりました。

これまでの風景印は、
昭和55年に作られたもの
で、当時旺盛だったかつ
お船がモチーフになつて
いました。今回は、久良
小の児童が原画を作り、
ぶりや養殖いかだ、天囃
の鼻が描かれた風景印が
出来上がりました。



久良郵便局の風景入通信印の原画を作った
久良小の児童と鈴木貞局長

12/12

学校で役立てて 「こども手帳」贈呈

地

地域の安心・安全の
ための社会貢献活
動に取り組む（公財）日
本公衆電話会から町に対
して「こども手帳」60
0冊が贈呈されました。

間島実四国統括支部長
は、「手帳を活用してい
ただき、子どもたちに自
分の身の安全を守るため
の知識を身につけてもら
えたら」と話しました。



目録を持つ間島実四国統括支部長（写真右）

12/25

「さくらひめ」の 出荷始まる

デ

ルフィンニウムの新
品種「さくらひめ」
は従来品種よりも花数が
多く華やかで、さくらの
花に似ているのが特徴で
す。

平成29年から生産に取
り組む門田淳さん（小山）
は「今年も満足の出来栄
え。皆さんに楽しんでも
らいたい」と笑顔。6月
ごろまで町内の産直市に
出荷される予定です。



さくらひめの出荷作業を行う門田淳さん

納税意識の向上を目指して 税についての作文 表彰式



岡田くん



写真左から清水さん、中西くん、松本さん、久保さん、川本さん

宇 和島商工会館で平成30年度中学生の「税についての作文」の表彰式が行われ、入賞者が表彰を受けました。本町からは篠山中学校の松本 央里さんが四国納税貯蓄組合総連合会長賞を受賞するなど6人が入選しました。

■宇和島地区租税教育
推進協議会長賞
岡田 楓斗くん（城辺中1年）
「税の役割」

■宇和島地区租税連絡協議会長賞
清水 美紗さん（御荘中3年）
「税の歴史から学ぶ」

■宇和島税務署長賞
中西 治樹くん（一本松中3年）
「協同の気持ちで」

■四国納税貯蓄組合総連合会長賞
松本 央里さん（篠山中3年）
「税の大切さ」

■宇和島税務署長賞
久保 希颯さん（御荘中3年）
「税金を納めるということ」

■宇和島税務署管内
青色申告会連合会長賞
川本 七夏さん（内海中3年）
「暮らしやすい街のために」

本日!海日和!! vol.98 「イセエビ団地」



イセエビ（伊勢海老）

最近、スーパーやコンビニで、おせち料理を注文する人が増えているようだ。エビが定番のおせち料理になったのは、長いひげを生やし、腰が曲がるまで長生きすることを願っているらしい。その中でも値段が高いのがイセエビだろう。もちろん我が家のおせち料理には登場したことがない。

そんな高級食材のイセエビだが、ダイバーの間では「エビ団地」という話が、まことしやかに語られる。岩の割れ目に取りきれないほどのイセエビを見た。とか、並んでいるイセエビを端から順番に捕まえていった。など、大量のイセエビの話だが、まんざら嘘ではない。私も団地とまではいかないが、「エビアパート」くらいのものは見たこ

とがある。

ナイトダイビングをしていると、ライトに照らされた岩から多数の枝が生えている。変だなと思って近づいてみると、枝だと思ったのは、折り重なったイセエビのヒゲであった。残念ながらカメラを持っていなかったので、次の日に準備万端で潜った。ところが、一匹もない。

真夏の夜の夢だったのだろうか…。

（撮影地：愛南町）

愛南サンゴを守る会 西尾知照 ともてる